

(仮称)富士見が丘公会堂整備工事説明会(6月17日)でいただいたご意見、ご質問と町の考え方

番号	区分	ご意見	町の考え方
1	会場	富士見が丘2丁目は、集会場を失って大変困っている。ゆめクラブも集まる場所を失い休会に追い込まれている。役員数も多く、他の施設では小さくて顔を合わせて意見交換や共有ができないし、予約や日程調整で肩身の狭い思いをしている。一日でも早く、建設して欲しい。	町としても地域活動の拠点や、安全安心のために必要な施設として取り組んでいますので、できるだけ早く建設したいと思います。
2	会場	この計画に反対です。最初の案から変更し、がけを削るなど考えられない。県との相談の結果、安全性を心配してなどと言っているが、これで開発許可が出たということか。	神奈川県による都市計画法第29条の手続きにおいて、令和5年5月に開発許可は不要との判断をいただいています。なお、同様に令和5年5月に「土地形状の変更等に伴う土砂災害特別警戒区域等の指定の解除に関する要望書の受理」の通知を受けております。
3	会場	7月の八坂神社のお祭りの時に、2丁目として準備ができず、子ども神輿が出せないでいる。様々な地域の活動が制限されており、大変困っている実情をみなさんに知って欲しい。	※回答不要
4	会場	田代公園を守る会として活動している。田代公園は都市公園であり、富士見が丘2丁目地区の公園では無い。それなのに2丁目の役員とだけ話をして、1丁目を無視して決定しているのはおかしい。	昨年5月と11月に田代公園周辺地区のみな様(富士見が丘1丁目、2丁目、妙見)に対し、説明会を実施しています。また、説明会において、みな様からのご意見をお伺いし、田代公園の安全性を高めるとともに、これまでと同様にご利用いただけるよう地域集会施設の建設地を除いた平地部分の面積を、現状と同程度確保します。
5	会場	土地の切り下げにより、増える面積はどのくらいか。スロープや階段によって減る広場の面積はどのくらいか。また、ゲートボール場をわざわざ作るために面積を確保する必要があるのか。	変更前から変更後に増える面積は100㎡です。スロープと階段は40㎡の面積を要します。ゲートボールのために広場の面積を確保するのではなく、公園機能や防災訓練、地域活動などのため現状と同じ面積を確保します。
6	会場	進め方に問題がある。合意を得るための説明会では無いのか。広く意見を聞き、もっと議論をするべきだ。課題を掘り下げて理解を得る方法にできないか。	工事内容の説明会であり、これに対する様々な意見を聞く場です。個別の課題を掘り下げる場ではありません。
7	会場	2丁目が苦勞していることは分かるが、富士見が丘1丁目の意見は無視されている。11月の説明会で盛土の話に対し様々な意見があって延期になった。反対の意見が出なければそのまま進んだのか。	11月の工事説明会でいただいたご意見を踏まえ、整備方法を検討した結果、工事が延期となりました。
8	会場	様々な問題がある。第一遊園地ではなぜダメなのか。理由があいまいである。長期間道路を封鎖され交通の便が悪化することや、救急車が通れないこと。トラックの待機や、工事におけるエンジンの騒音などが心配である。	第一遊園地を選定しなかった理由は、三方が直接住宅と接している・前面道路が車で通り抜けできない等の理由です。(詳細はホームページに掲載している11月27日の説明会資料を参照ください。)道路を長期間封鎖する様なことはありません。工事の騒音については、ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございませんが、通常の道路工事や下水道工事程度と考えています。
9	会場	岩盤なのに削って安全なのか心配である。盛土や擁壁の安全性についての説明の時にも言ったが、斜面の安全性の担保をどう考えているのか。	岩盤かどうかだけでは、安全性は担保できません。神奈川県による「土砂災害特別警戒区域等の指定の解除」(レッドゾーン解除)の手続きを行って進めていますので、県の技術的な指標に則り進めてまいります。
10	会場	なぜ、こんな発想なのか。税金の無駄使いである。人口減少が続く推計がある中で、地区の統合や1地区1施設などもっとやるべき事がある。もっと合理的に進めるべきである。	二宮町では、まだまだ地域活動が盛んであり現在の25の地域集会施設を減らしていく計画で進めていますが、一地区一施設(20施設)は必要と考えています。
11	会場	妙見の側の景観について。高木の伐採は実施するのか。西側の斜面など大きな木が多いが具体的にどうなるのか。これまではあまり管理されてこなくて伸び放題になっていた。施設全体の今後の管理はどうなるのか。	安全性を高めるため、高木を伐採するとともに、剪定や間伐等を実施します。今後は引き続き都市整備課により適切に公園管理を行ってまいります。
12	会場	話を聞いてがっかりした。本来であれば二宮町全体でどうあるべきか、再配置を有効的に考えるべきである。	「公共施設再配置・町有地等有効活用実施計画」により町全体の公共施設のあり方を検討した上で進めております。

番号	区分	ご意見	町の考え方
13	会場	回答は知らない。計画全体が腑に落ちない。なぜ田代公園なのか。政治理念として、教育福祉や環境政策に取り組んできたのに、なぜこんな旧来の手法をとるのか疑問である。何か取引きでもあったのではないか？	「公共施設再配置・町有地等有効活用実施計画」に沿って、一地区一集会施設の再編を進めております。
14	会場	レッドゾーンの近くに住んでいる。高木の伐採や落ち葉に対し、これまで町はなかなか対処してくれなかった。今回、安全性が高まることで安心している。高木があって風や雨で心配だったが切土により安全になることで安心できることをみんなに分かって欲しい。	これまでの公園管理については申し訳ありませんでした。「土砂災害特別警戒区域等の指定の解除」(レッドゾーン解除)になるとともに、育ち過ぎた高木を整理しますので斜面の安全性は高まると考えています。今後は、適切に管理してまいります。
15	会場	自然の事であり水を含んだ斜面や、木々の状況もあり土壌をいじることが心配である。切土をすれば大丈夫というのは疑問である。安全性が一番だが全体の問題である。	切土をすれば大丈夫なのでは無く、角度や技術的な工法が適切であることが肝要です。この手続きを「土砂災害特別警戒区域等の指定の解除」により進めています。併せて、育ち過ぎた高木を整理しますので斜面の安全性は高まると考えています。
16	会場	施設の騒音が心配である。建物の設計の諸元をどの様に決めるのか。地域住民が納得しないのに進めるのはおかしい。	騒音に対するご心配は、前回の説明会でも伺っておりますので、今後、建物の設計において十分配慮したいと思います。一方で、建物完成後の使用方法については、今後も丁寧に話し合いをしてまいります。
17	会場	騒音や太鼓の音が問題である。祭り太鼓も懐かしいと思うが、好きな人は良いがみんながそうでは無い。町全体の太鼓の稽古場を作ればよいのでは無いか。	練習方法や頻度などについては、今後も話し合いをしてまいります。町全体の稽古場を作る計画はありません。
18	会場	意見書の回答方法、見込みの時期はどの様になっているか。丁寧にわかりやすく的を得た回答をお願いしたい。	説明会のとおり、14日の意見提出期間を過ぎた後、都市整備課にて縦覧します。
19	会場	太鼓の音は120dbはでているはずだ。設計の見積り条件を出す前に発注仕様を教えてください。神奈川県騒音防止条例の基準に沿って数字で回答してください。今回は造成の話なので回答は結構だ。	音の測定は決められた機器や方法によって行います。敷地境界線において、瞬間的な音の最大値では無く、一定時間における測定音に対し演算処理を行った結果で評価します。今後、建物の設計においても十分配慮したいと思います。
20	会場	なぜ、田代公園に段差を付けてまで建物を建てるのか。建物を建てなければ、高木の剪定や管理等は反対しないしぜひやって欲しい。2丁目の活動する集会所にも反対していない。公園をつぶしてまでなぜ、そんなことをするのかとにかく止めてほしい。公園を壊すことは自然破壊だと意見したら、住民の住む造成自体も自然破壊でできていると言われた。なぜそんな事を言ったのか。	現在の田代公園も造成によって作られた公園であるという意味です。その区画を一部変更し、地域集会施設を建設します。斜面の安全性向上を図り、育ち過ぎた高木を整理しますが公園は廃止しません。
21	会場	田代公園は都市公園なのだから緑を確保しなければならない。2丁目だけの都市公園では無い。我々は241名の工事反対の意見を持っている。2丁目のそういった意見を示して欲しい。	公園機能は残りますので、緑も確保します。2丁目地区の回覧(経緯)の内容はホームページに公開しています。

番号	区分	ご意見	町の考え方
22	会場	合意をまとめるための説明会では無いのか。陳情の際、お互いに歩み寄って合意の方向が見いだせたので陳情に反対した議員もいたはずだ。何を持って合意ができたか判断するのか。議会でも議員があまり理解していないように感じたがどう考えているか。	令和4年9月5日の総務建設経済常任委員会における「田代公園内の富士見が丘公会堂に関する陳情」における議事録では議員からの「意見を出し合いながら進めていくという妥協点は見いだせないのか」という問いに対して、陳情者は「公園の機能を保ちつつ、そこにある程度施設を作るという妥協案は可能だと思う。」との発言を頂いています。また、その後も「最初はお互い否定しあうかもしれないが、情報交換の中でどう変わっていくか、こちらはそれを受け入れていかなければならない」「2丁目の方々に対して私らは敵意を持っているわけではない」「1丁目と2丁目仲良くやっていかなければならない」との発言もありました。これを受け、陳情審査では、各議員もこの点に触れられていましたが、町としても11月から、周辺地区の方々と田代公園を守る会、町とで話し合いの場を定期的に持ち続けています。今回の変更についても、話し合いの中でいただいたご意見を踏まえた最善の策として予めご説明させていただいています。
23	会場	2丁目の要望があったから始まったのか。2丁目全員の同意が取れてる前提で場所を選定したのか。	元々、町内で耐震性の無い地域集会施設の耐震診断を実施した結果、富士見が丘老人憩の家の耐震性が著しく不足していることが分かったことがきっかけです。従来より、防災訓練等で地域に利用されていた場所であり、2丁目地区内での回覧等により、地域へ十分周知されたと考えています。